

清瀬高校 平成30年度 【日本史B】 年間授業計画

【教科】 地歴

【科目/講座】 日本史B

【対象】 第2学年 1組～8組

【単位数】 3

【使用教科書】

詳説日本史（山川出版社）

【使用教材】

最新日本史図表（第一学習社）

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	第9章 近代国家の成立 1. 開国と幕末の動乱	・開国とその影響について理解させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	2
		・公武合体運動と尊王攘夷運動について理解させる。 ・幕府の滅亡と幕末の文化について理解させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	6
5月	2. 明治維新と富国強兵	・新政府のしくみについて理解させる。 ・廃藩置県や地租改正など、新政府の改革について理解させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	6
		・殖産興業と文明開化について理解させる。 ・初期の対外関係と新政府への反抗について理解させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	6
6月	3. 立憲国家の成立と日清戦争	・自由民権運動とその影響について理解させる。 ・大日本帝国憲法制定と明治政府の動きについて理解させる。 ・条約改正について理解させる。 ・朝鮮をめぐる問題と日清戦争について理解させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	6
	4. 日露戦争と国際関係	・政党政治の発展と桂園時代について理解させる。 ・日露戦争と戦後の国際関係について理解させる。	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	6

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	5. 近代産業の発展 6. 近代文化の発達	<ul style="list-style-type: none"> ・日本における産業革命のようすについて理解させる。 ・社会運動の発生とその弾圧について理解させる。 ・明治文化の特徴について理解させる。 ・生活様式の変化について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	6
9月	第10章 二つの世界大戦とアジア 1. 第一次世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・大正政変とその意義について理解させる。 ・第一次世界大戦と日本の大陸進出について理解させる。 ・政党内閣の成立とその背景について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	3
	2. ワシントン体制	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次大戦後の国際関係における日本の立場・行動について理解させる。 ・社会運動・普選運動の勃興と護憲三派内閣について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	8
10月	3. 市民生活の変容と大衆文化	<ul style="list-style-type: none"> ・都市化の進展と大衆文化の成立について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	6
	4. 恐慌の時代	<ul style="list-style-type: none"> ・恐慌の時代と社会主義運動の高まりについて理解させる。 ・強硬外交と協調外交について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	9
11月	5. 軍部の台頭	<ul style="list-style-type: none"> ・満州事変と政党内閣の崩壊について理解させる。 ・二・二六事件と軍部の台頭について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	6
	6. 第二次世界大戦	<ul style="list-style-type: none"> ・日中戦争の開始と国民生活の統制理解させる。 ・戦時下の文化について理解させる。 ・三国同盟の締結と第二次世界大戦勃発の過程について理解させる。 ・戦争の悲惨さと敗戦の理由について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	6

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	第11章 占領下の日本 1. 占領と改革	<ul style="list-style-type: none"> 戦後の民主化政策について理解させる。 日本国憲法の制定と政党政治の復活について理解させる。 国民生活の混乱と大衆運動の高揚について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	6
	2. 冷戦の開始と講和	<ul style="list-style-type: none"> 冷戦体制のしくみとそれに伴う占領政策の転換について理解させる。 講和・安保条約締結を通じて日本が国際社会へ復帰したことを理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	2
1月	第12章 高度成長の時代 1. 55年体制	<ul style="list-style-type: none"> 独立回復後に成立した55年体制について理解させる。 60年安保問題と、保守政権の長期安定について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	3
	2. 経済復興から高度成長へ	<ul style="list-style-type: none"> 朝鮮特需以降の日本経済の復興と高度経済成長について理解させる。 経済成長による国民生活の変化と、それに伴うひずみについて理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	3
2月	第13章 激動する世界と日本 1. 経済大国への道	<ul style="list-style-type: none"> 高度経済成長の終焉と日本の経済大国化の過程について理解させる。 バブル経済と市民生活の変化について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	3
	2. 冷戦の終結と日本社会の動揺	<ul style="list-style-type: none"> 冷戦の終結とその後続く内戦の現状について理解させる。 55年体制の崩壊・不況の長期化・大震災などに動揺する、日本社会の課題について理解させる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	6
3月	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 一年間の授業を振り返り、日本が今後進むべき方向性について考えさせる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	5
	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 一年間の授業を振り返り、日本が今後進むべき方向性について考えさせる。 	a.関心・意欲・態度 b.思考・判断 c.資料活用の技能・表現 d.知識・理解 提出物とテスト	1